

**!** 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

**■照明器具(別売)について**

**重量を確認する**

●適合重量 14kgまで

△警告 重量を超えて使用しないでください。  
落下によるけがの原因になります。

※この部品は照明器具専用です。

※この部品のフランジ色と照明器具(別売)の本体色は、近似色として推奨していますが色の差異が器具ごとに有りますのでご了承ください。

**■照明器具(別売)を取付けている場合**

照明器具の説明書を確認してください。  
・ランプ交換 ・器具のお手入れ

**KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 施工説明書**

型番 AE45313E・AE45314E

**工事店様へ** 施工前には、この施工説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。

**【安全上のご注意】**

<b>警告</b>		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
<b>!</b> 厳守	部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→部品の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	<b>禁止</b>	部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
<b>禁止</b>	このような場所には取付けないでください。この部品は天井取付専用器具です。壁などには取付けできません。傾斜天井に取付ける場合は45°までにしてください。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。→部品の落下によるけがの原因になります。  45°を超える傾斜天井 壁面 補強のない場所		部品を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。 埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。→樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。
<b>!</b> 厳守	部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	<b>!</b> 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

<b>注意</b>		この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
<b>!</b> 水ぬれ禁止	この部品は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。	<b>!</b> 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
<b>禁止</b>	周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。	<b>禁止</b>	部品の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。

**保証とアフターサービスについて**

**保証について**

- ・保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
- ・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

**修理を依頼される時**

- ・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

## ■施工前の確認

### 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

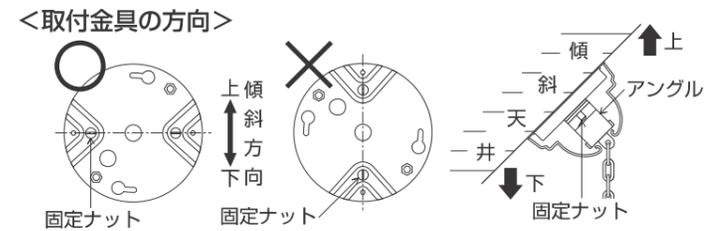
総重量が10kg以上になる場合は必ずボルト(市販品)W3/8またはM10で取付ける。

### 2 傾斜天井に取付ける場合

取付金具が傾斜方向に対して右図になるように取付ける。

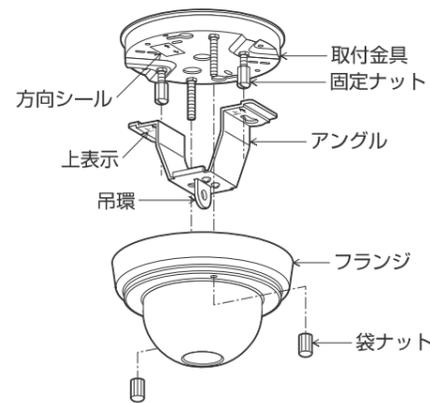
### 3 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。変色やサビの原因になります。

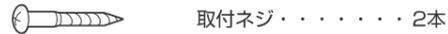


## ■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。



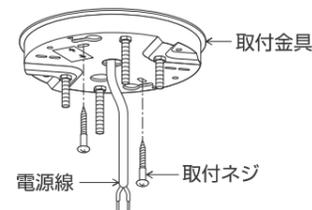
### 〈付属部品〉



## 1 取付金具を取付ける

### 〈取付ネジで取付ける場合〉

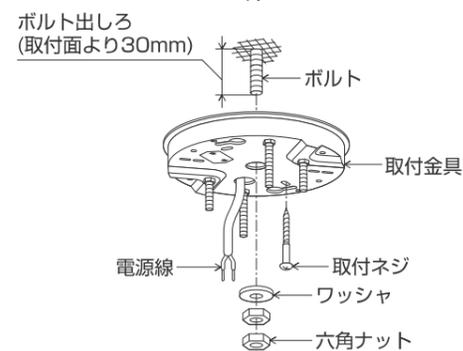
取付金具に電源線を通し、取付ネジで取付ける。



### 〈ボルト(別売)で取付ける場合〉

取付金具に電源線を通し、ボルトにワッシャ、六角ナット(市販品)で取付ける。回り止め用に付属の取付ネジで固定する。

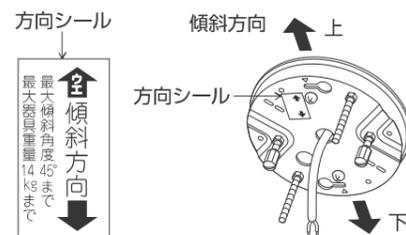
△警告 ボルトで電源線をはさまないでください。火災・感電の原因になります。



### 〈傾斜天井に取付ける場合〉

方向シールの指示に従って取付ける。

△警告 方向シールに従って取付けてください。指定方向以外に取付けた場合は落下によるけがの原因になります。

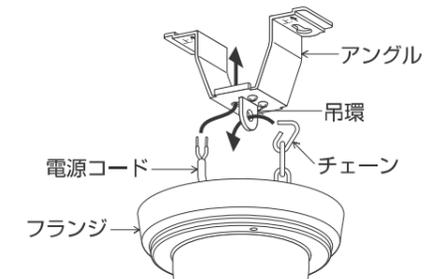


## 2 照明器具(別売)を取付ける

照明器具の電源コードとチェーンをフランジに通してから、電源コードをアングルに通す。吊環に照明器具のチェーンを引っ掛け、はずれないように閉じる。

※照明器具によっては、電源コードをフランジに通す前にグローブなどを取付ける場合があります。

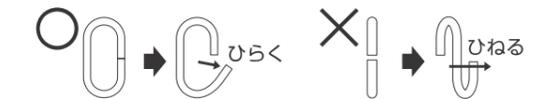
※照明器具によっては、電源コードの先に接続端子などが付いている場合がありますので、取外してからフランジに通してください。



## 3 チェーンの長さを調節する

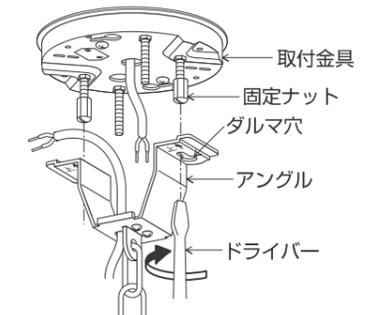
図のようにチェーンを開き、チェーンのコマ数を調節する。拵げたチェーンは確実に閉じる。

△警告 一度開いたチェーンは再度開かないでください。再度開いた場合、破損・落下によるけがの原因になります。



## 4 アングルを取付ける

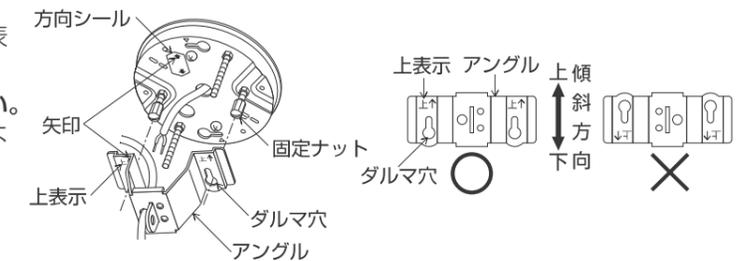
ダルマ穴を固定ナットに通し、ドライバーで締め付けて取付ける。



### 〈傾斜天井に取付ける場合〉

傾斜天井に取付ける場合、アングルの上表示を上にして取付ける。

△警告 上表示に従って取付けてください。指定方向以外に取付けた場合は落下によるけがの原因になります。



## 5 電源線を接続する

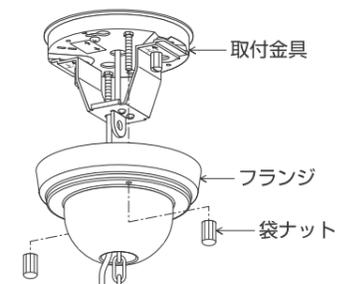
電源線と照明器具の電源コードを接続し、絶縁テープなどにより確実に絶縁処理を行なう。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。接続が不完全な場合は火災の原因になります。



## 6 フランジを取付ける

フランジを取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



## 7 照明器具(別売)の説明書に従い、灯具を取付ける

## 8 点灯の確認を行なう

部品番号:J02TRAM9962

尺寸:210×148

# KOIZUMI

**保存用**

Z-199-015-02

お客様へ コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。取扱説明書と合わせて保管してください。

## お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。  
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

### 製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル  
(全国共通番号)

電話



0570-055123

受付時間：9:00～17:00

(土曜日、日曜日・祝日・年末年始、夏季休暇を除く)

### 修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル  
(全国共通番号)

電話



0570-015123

FAX



0570-025123

受付時間：9:00～17:00

(土曜日、日曜日・祝日・年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などに変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 愛情点検

### ★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際  
このような  
症状は  
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- コードに傷や傷みが見られる。
- グローブ、セードなどにひびが見られる。



ご使用  
中 止

故障や事故防止のため、電源  
スイッチを切り、必ず販売店  
に点検、修理を依頼してくだ  
さい。

安全に  
関する  
ご注意

●照明器具及び関連機器には耐用年限があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。  
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)

●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。

●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7